

令和元年度第3回大野城市子どもに最適な学期制審議会 会議録

- 期 日 令和元年10月23日(水)
- 時 間 午前10時00分～11時45分
- 会 場 大野城市役所新館4階426会議室
- 出席者 審議会委員：出席14、欠席1
事務局(梶指導室長、西岡係長)

1 開会

傍聴者なし

2 委員長挨拶

3 事務局説明

- 福津市からの聴き取りに関する報告

4 審議

(1) 報告内容についての質疑・意見・感想

【主な意見等】

- ① 福岡市立東光小学校のように、時制を工夫することで、授業時数を確保している学校もある。
- ② 福津市は2学期制から3学期制に戻している。2学期制実施中に途中で検証を行っているが、小学校は2学期制に肯定的な意見が多く、中学校は3学期制を望む声が多かった。2学期制の良いところを取り入れた新たな3学期制としてスタートしている。
- ③ 教室にエアコンが入って、夏休みを短くすることで2学期の授業日数を多くすることができるようになった。
- ④ 夏休みの短縮、行事の精選や工夫、土曜授業などの工夫で授業時数を確保する取り組みがあり、大野城市内の学校でも行われている。
- ⑤ 評価の作業は小学校も中学校も大変な作業である。
- ⑥ 福津市のアンケートや、大野城市におけるアンケートを見ても、評価に関する関心が高い。
- ⑦ 夏休み前に評価を出したり、夏休みの面談を行う際に補充学習をしたりして、2学期制でも3学期制でも、指導と評価の充実に学校は務めている。
- ⑧ 小学校は2学期制、中学校は3学期制でもよいのではないか。
- ⑨ 2学期制に変えなくても、2学期制のよいところを取り入れた3学期制は可能ではないか。それがよいのではないか。
- ⑩ 先生の働き方改革を進め、先生がゆとりを持って教育にあたることができるようにすることも大切である。それが子どもにとってよいことになる。

※ 今回の意見等を踏まえ、次回、審議答申案を提案する。

5 連絡

(1) 子どもに最適な審議会 次回の日程

- 第4回審議会：12月11日（水）10：00～
大野城市役所新館4階426会議室

6 閉会